

給与支払報告 に係る給与所得者異動届出書
特別徴収

				年度		1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度										
令和〇年××月△△日提出		〔特別徴収者〕 給与支払者	所在地 (住所)	〒123-4567 〇〇県〇〇市×××1-2-3				特別徴収義務者 指定番号	1234500											
(宛先) 諏訪市長			フリガナ	カブシキカイシャ マルバツショウジ				宛名番号	1234											
			氏名又は名称	株式会社 ○×商事				担連 当絡 者先	所属	人事課人事労務係										
			個人番号 又は法人番号	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	電話	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 (内線 123)			
給与 所得者	フリガナ	スワ イチロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア) - (イ)	異動 年月日	異動の事由	異動後の未徴収 税額の徴収方法	氏名		諏訪 一郎								
	生年月日	昭和 50 年 1 月 1 日																		
	個人番号	2	2							2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	受給者番号	12345																		
	1月1日 現在の住所	〇〇県××市△△3-2-1																		
	異動後の 住所																			
				6	8	9	××	1	1. 退職 2. 転職 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他 事由・理由	2	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)									

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合

(ア) 特別徴収税額 (年税額) 140,000円 (6月から翌年5月分)
(イ) 徴収済額 35,600円 (6月から8月分)
(ウ) 未徴収税額 104,400円 (9月から翌年5月分)

↑
一括徴収税額 (納入額と同額)

新しい勤務先へは、月割額 _____ 円を _____ 月分 (翌月10日納入期限分) から _____ 連絡済みです。

一括で徴収した税額を納入する月
※1月以降の退職の場合は、原則一括徴収が基本となります。

右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	1	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため	予定月日	9 月 30 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	104,400 円	上記の一括徴収した税額は、	9 月分 (翌月10日納入期限分) で
		2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため						納入します。

3. 普通徴収の場合

理由		1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため	※市町村記入欄
		2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	
		3. 死亡による退職であるため	